

# みんなの文芸



## 俳句

### うらほろ俳句会

六つの花篩ふるいおとして雲が去る  
 老いの身をひと日子猫と冬茜  
 林道をどどとトラツク犀さいのごと  
 冬銀河人住む宇宙そらを捜しかね  
 ウオーキング頼ゆるませる雪催い

大山みどり  
 黒田ちえこ  
 菅谷 日月  
 福原 仁子  
 山村 幹雄

## 川柳

### 浦幌川柳会

八十五ひとひ一日の幸を喜びぬ  
 生きる術四方八方風見鶏  
 十勝晴れ歩巾はずませ六千歩  
 見栄ひとつ結んで初春はるの夢綴り  
 いつの頃ぞつと眺めた蜘蛛の糸

橋本 葉子  
 大山 研  
 山村 幹雄  
 阿部 麗紅  
 加藤 未貴

## 川柳

### 上浦幌句の会

代々の親の思継ぎ孫までも  
 新年に家族揃いて祝い酒  
 友と会い話に花咲く年の暮れ  
 回復の友の美声に新年を  
 寒い朝そつとのぞく温度計  
 子と孫に祝っていただく八十八膳  
 新年に十指にあまる願いごと  
 燦さんと米寿の背なに昇る初日  
 雪の朝きれいな鳥がとんでいる  
 公民館祭ラオケ歌い楽しもう

高橋 幹雄  
 笹島カヨ子  
 河村みよ子  
 芳川 乙美  
 加藤 明敏

## 短歌

### 心友愛会

新しく一つ年とり若く借り  
 無理をしないで皆んな仲よく  
 自分なり元気でいると気を付けて  
 なかなか体まま成らぬかな

小川 房子  
 堀井あやの

考える体は日増しに弱るなか  
 早年もあけて新しく歩む

前川 静江

雪降りも皆とあえる楽しみに  
 防寒服で急いで出かけ

小澤 つや

クリスマス皆んな笑顔気持ちばれ  
 皆で食べるケーキも甘く

中田 麗子

自転車で転んで膝いため歩けない  
 リハビリしてもききめがないよ

山岸 明美

老いてこそ何かをするや涼と立ち  
 輝く夢と明日を求めて

佐藤 成子

老いてなを朝の七草楽しく啜る  
 今年の健康願いつつ頂く

星 愛子

餅の数年々減りて老いをしる  
 孫等に手みやげ持たせて帰す

浅野 京子

## 編集後記

■今月号では、成人式で代表となった4人の新成人の皆さんと町長の座談会の記事を掲載しています。私もその場で話を伺っていました。私たちが、皆さんしっかりとしたビジョンや考えがあり、「本当にまだ20歳？」とただただ驚かされていました。それに比べて私が成人した頃なんて…。うん、そんな話はどうでもいいですね。

■表紙の写真は1月4日に運行を開始したコミュニティバスです。沿線どこでも乗降可能、無料でご利用できますので、ぜひご利用ください。(山)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。

先月号の表紙の中で、名前に誤りがありましたので訂正させていただきます。

- (訂正前)「摩耶子」
- ↓
- (訂正後)「麻耶子」